

# Rotary KashiwaNishi Rotary Club



## 四つのテスト

- 1、 真実かどうか？
- 2、 みんなに公平か？
- 3、 好意と友情を深めるか？
- 4、 みんなのためになるか？



Kashiwa Nishi Rotary club ARCHIVE (柏西ロータリークラブ アーカイブ)  
柏西 RC の歴史的重要な資料を収集、保存したものをデジタル化し、インターネット上で公開する新しい取り組みです

柏西ロータリークラブ会報 第2167号  
第2200回 通常例会  
2022年7月22日 金曜日  
12:30~13:30

## 会長報告 会長 塚本 英夫



安倍元総理の事件で統一教会のことがテレビや新聞で取り上げられてますが、以前、私がサラリーマン時代の部下だった親が信者だったらしく靈感商法で壺を高額で買ったと言っていました。その方が亡くなってお葬式に行きましたが、関係者だと思われる女性達が全員白のドレスで異様だったことを思い出しました。

ニュースの報道で犯人の人物像を知るとかわいそうな人生ですね。でも、とんでもないことをしたわけですから厳罰な処分は当然だと思います。

さて、19日の火曜日に11分区の会長幹事会がありまして、今回は柏西が会場担当と言うことで寺田幹事の豪邸で開催をいたしました。議題ですが、次期ガバナー補佐（柏クラブ中山氏）推薦完了の件他 8項目でありました。会議終了後は BBQ やカラオケで懇親会をして、盛り上がった楽しい時間を過ごしました。前年度の会長幹事会はいろいろあったようですが、今年度は各クラブの情報交換をしたりして、中身の濃い意義ある会になっていると思います。

本日はその会のリーダーであります猫田ガバナー補佐の卓話です。猫田さんと言うとキャッチフレーズがありますね。「我々はロータリアンである・・・」熱いメッセージよろしくお願いします。

幹事報告 幹事 寺田 康雄

1. 地区大会開催の案内  
〈大会1日目〉10月8日(土) 13:00~ ホテルザ・マンハッタン  
16:45~ RI 会長代理歓迎晩餐会  
※対象者; 会長・幹事・地区委員長  
〈大会2日目〉10月9日(日) 9:30~  
アパホテル&リゾート東京ベイ幕張ホール
2. 地区大会における選挙人選出の依頼
3. 地区ロータリー財団セミナー開催の案内  
日時; 9月17日(土) 13:00~16:00  
場所; TKP ガーデンシティ千葉
4. 地区奉仕プロジェクトセミナー開催の案内  
日時; 8月20日(土) 13:30~16:30  
会場; TKP ガーデンシティ千葉 4F

ロータリー希望の風奨学金より『風の便り 94号』受理

ニコニコ発表

ニコニコ(^\_^♪): 勝田 健一会員(オリエント企画さんに看板を発注しました。)  
嶋田 英明会員(勝田さんから仕事いただきました。)  
川和 弘行会員(ワクチン4回目打ちました。  
甥っ子が慶應大学野球部に入部しました。)

卓話 R.I 第2790地区 第11グループ ガバナー補佐

柏南 RC 猫田 岳治様



我々は皆ロータリアンである

しかしクラブを離れば経営者であり、事業主であり、組織のリーダーであります。そのリーダーは従業員や部下に囲まれていて寂しくはないのかもしれない。しかしある意味孤独です。最終的な決断、営業中の責任、銀行対応、借り入れの際は連帯保証人。そんな孤独なリーダーたちが理解抜きでロータリークラブという奉仕を柱としたこのクラブに集まりまして、そして奉仕精神の育成とそれを通じて行う親睦活動、ここにロータリークラブの最大の魅力があるのではないかと私は思います。

その孤独のリーダーに送る言葉がございます。

## 大将の戒め

大将というものは  
敬われているようで その実家来に  
絶えず落ち度を探られているものだ  
恐れられているようで侮られ  
親しまれているようで疎んじられ  
大将というものは  
絶えず勉強せねばならぬし  
礼儀もわきまえねばならぬ  
よい家来を持つと思うなら  
わが食を減らしても  
家来にひもじい思いをさせてはならぬ  
自分一人では何もできぬ  
これが三十年間つくづく  
思い知らされた家康が経験ぞ  
家来というものは  
禄でつないではならず 機嫌をとってはならず  
遠ざけてはならず 近づけてはならず  
怒らせてはならず 油断させてはならぬものだ  
「では どうすればよいので」  
家来はな 惚れさせねばならぬものよ



元和二年六月 徳川家康

## ロータリークラブ100周年記念講談

- 第1話 ロータリークラブ誕生 <https://youtu.be/otZyXwGwlyk>
- 第2話 ロータリーの伝統 <https://youtu.be/aaZ5LkYtrCA>
- 第3話 ロータリー全米へ <https://youtu.be/Fk6hW-CL3Ro>
- 第4話 世界に広がる奉仕の心 <https://youtu.be/YE3hz2sh8xA>
- 第5話 ビッグジムの大冒険・世界とロータリー <https://youtu.be/vV3XktbIWw8>
- 第6話 提案者アーチクラフの生い立ち <https://youtu.be/6Tc0gsF10kk>

- 第7話 アーチクラフとロータリー財団 <https://youtu.be/x0b5FWNerlg>
- 第8話 ロータリークラブの試練 <https://youtu.be/eV02oTEE5zc>
- 第9話 クラブにおけるロータリアン <https://youtu.be/MnghuHJy5y4>
- 第10話 ロータリークラブの社会奉仕 <https://youtu.be/MESD92-JXPg>
- 第11話 社会奉仕と職業奉仕 <https://youtu.be/qwUd5K1z7GE>

## クラブフォーラム

### クラブ管理運営兼戦略計画委員会 ゲイビ・アデル委員長



クラブ管理運営兼戦略計画委員会の委員長 ゲイビ・アデルです。

クラブ管理運営委員長としては、小倉ガバナーの第2スローガン「ロータリーを楽しみながら、地域で、そして世界で良いことをしよう」にあるように、会員向けの研修、親睦行事の充実、会員の家族や友人との親睦を大事にしていきたいと思っています。

戦略計画委員会としては、委員会を年2回以上は開催し、今まで立てた目標の推進並びに見直しを進めます。まずは、私自身がクラブの戦略計画を勉強していきます。そして、50周年を多くの会員とご家族の方とお祝い出来るようにしたいです。

プログラム委員会の委員長は、金本会員、副委員長は宇田川会員です。

例会は、会員がロータリーを体験する主な場です。創意工夫を凝らし、会員が出席したいと思うような例会プログラムを企画していきます。

中でも「公開例会の開催」を年2回開催しロータリーの意義ある活動を多くの人に知ってもらい、会員拡大につなげたいと、早速、8月19日に公開例会を開催します。

詳しい内容はクラブ活動計画書に記載のとおりです。

親睦活動委員会の委員長は嶋田 英明会員、副委員長は、森市会員(行事担当)・安田会員(宴会担当)・花島会員(ゴルフ担当)の3名です。

コロナが終息しない中での親睦活動ですが、1年間という限られた中で全体行事を確実にこなし、親睦委員行事を2ヶ月に1度企画して実行していきたくと思います。なるべく沢山の会員と家族が参加できる機会を増やします。

嶋田委員長の畑での収穫なども入った行事予定、詳しい内容は、クラブ活動計画書記載のとおりです。

出席委員会は委員長 日暮 肇会員、副委員長 浅野 肇会員です。

ロータリークラブの基本は、例会への出席から始まります。本会活動が円滑に遂行されるよう、出席率の向上をはかるため、努力します。

具体的には、クラブ活動計画書のとおりです。

研修委員会は委員長 水野 晋治会員、副委員長は櫛田会員です。入会年度の浅い会員向けや全会員を対象とした研修会開催、その他様々な機会を活用しロータリーの魅力を再認識にしてもらえよう努力します。

具体的な活動計画は、クラブ活動計画書記載の通りです。

以上が、クラブ管理運営兼戦略計画委員会の今年度の活動計画です。

## 青少年奉仕委員会 大沼 隆会員 (代読 齋藤 敏文会員)



皆さんこんにちは。 私からは当委員会の担当となる、昨年度から始まった「さけたまプロジェクト」についてご説明させていただきます。

まず初めにプロジェクトの元となる経緯をお話します。 この素敵な「さけたまプロジェクト」と名付けていただいた取り組みは、以前は仮称さえもない企画でした。 これまで市内小学校の校長まで歴任された OB の方が、自分が声をかけられる近隣校にのみアナウンスし、資材などは自費で、配布もご自身のみで細々と続けてきた取り組みでした。 とても素晴らしい取り組みではあるけれど、これをさらに多くの子供たちに、継続的に行っていく

企画にするためには、賛同・協力してくれる団体のマンパワーと、少しの財源が必要であるというお話でした。

早速、水野直前会長が柏西ロータリーの役員～メンバーの皆さんの賛同・承認を得ただき、さけたまプロジェクトが始動したのでした。 特に柏西ロータリーの方々に協力を得なければいけなかったのが、この企画は継続性を持たなければならない点です。 会長はじめ役員メンバーが単年で入れ替わる組織ですので、時の塚本エレクト、ゲイビ

ノミニーには特にご賛同に感謝いたします。

一昨年より新たにロータリークラブの重点分野の基本方針に加わった「環境への取組み」に重きをおいた活動をするために、水野会長年度に導入の採択をいただきました。さけたまプロジェクトの対象となる子供は、特に2年生は国語、5年生では理科の授業に関連されるようです。卵からふ化させ、えさを与え飼育し、川へと放流する過程をおよそ3か月間という短い期間ではありますが、その過程の中で、命の大切さ、回帰本能など生物の神秘的な生態、環境問題や公衆衛生について学ぶ機会となります。

関係団体としては柏西 RC の他、柏市小中学校校長会、千葉県教育研究会柏支会理科支部、一般財団法人東葛教育会館の方々と連携を図って活動します。

簡単なスケジュール間を申し上げますと、年度が始まったら次々と学校行事は埋まっていってしまいますので6月頃の各校の校長先生が集う月一開催の「校長会」という場でプロジェクトの概要を説明していただきます。

9～10月には参加希望校の取りまとめと漁業組合への有精卵の発注を進めていきます。ここまでの案内～希望校取りまとめ・集計～卵の発注までは東葛教育会館の方で事務局として取りまとめていただきます。

11月下旬～12月上旬には各校へ卵の配布を行います。前年度は参加校が14校、車4台にメンバーが2人一組となって配布を行いました。そして2月中旬、子供たちの手元から稚魚を回収し、利根川へ放流いたします。コロナ禍の影響と河川付近の危険性も考慮し、柏西 RC のメンバーが代わりに放流を行うとともに、子供たちの昼食時間に合わせ、その様子をリアルタイムで配信して様子を見ていただきました。卵を届けたときの子供たちのキラキラとした好奇心旺盛の眼差し、稚魚を集めるときのお別れの寂しそうな表情、きっと子供たちにとって素敵な経験であったと確信いたします。と、ここまでスケジュール間をお伝えしましたが、特に柏西 RC として協力を要する点は、大きく2点あります。

1つ目は費用面の協力です。有精卵・水槽などの設備と、プロジェクトを通じて学んでいただく内容を冊子にまとめたものを用意いたします。柏市内小学校数42校、全校が参加したとして費用はおよそ540,000円となります。既に昨年度の段階で水野直前会長からロータリー財団へ地区補助金の申請をしていただいております、その半分の費用が補助される予定です。

2つ目はマンパワー面の協力です。卵は鮮度が命なので、温度や衝撃、直射日光を避けて速やかに届けなければなりません。稚魚の回収～放流も同様のことが言えます。特にこのマンパワー的な協力においては参加校が増えるほど非常に大変な作業となります。そこで柏西 RC だけでなく、必要であれば同地区内 RC の協力を仰ぎ、柏西 RC を中心とした青少年奉仕の大きな環となることが期待できるのではないかと考えます。

最期に、柏西 RC 発祥となったこのさけたまプロジェクトの継続と更なる発展のために、皆様ご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。ご清聴、有難うございました。

社会奉仕委員会 勝田 健一委員長



社会奉仕委員会  
委員長 勝田健一  
副委員長 安田勝紀  
秋元慶一  
委員 住吉寿泰  
松丸昌史  
小林さおり  
浅野秀樹

小倉ガバナーが千葉から世界を変えていこうという地区スローガンを掲げられました。それを受けて社会奉仕委員長の原幸司氏の活動方針であります千葉から世界を変える奉仕活動を起こすという発想の元より住みよい社会や世界を想像しながら行動し、地域に根ざした奉仕活動を実践することにより、社会に変化をもたらし、それが世界を変える一歩になると確信するとされています。

柏西クラブでは、昨年度の事業を継続して子供食堂の支援を行ないたいと思います。先日柏市の地域福祉課に行って現状を聞いてきました。只、食事を提供だけでなく、寂しがっている子供や一人で話し相手がいない子供さん達に少しでも人と触れ合う機会を与えるよう居場所を提供しているとの事でした。

他金本さんが力を入れていた、希望の風事業も継続して参ります。11年前の3月11日の東日本大震災で、親ごさんを亡くした方々への学習支援事業です。経済面で困窮した子供さん達に、安心して学習の機会を与えたいと考えています。又柏市社会福祉課にも、市が社会福祉の事で、どのような活動をしているかを、聞きに行って参りました。

具体的な事業としては、地域内の支え合い活動の支援お困り事相談、各種団体間をつなぐ、情報の共有。コミュニティー作り等に力を入れているとの事でした。私達柏西ロータリークラブも、色々な団体等と、連携して社会奉仕活動を今期も、塚本会長の方針を、皆様の協力のもと、遂行して行きたいと考えています。

子供食堂には、22団体の方々がかわって支援をしているとの事です。その中には、NPO 法人も入っているとの事です。新品のランドセルを贈呈やカップ麺配布クリスマスプレゼント靴下等。柏市児童相談所への継続寄付  
幼稚園 保育園、老人施設への慰問等も行なう予定です。

講評 R. I 第 2790 地区 第 11 グループ ガバナー補佐

柏南 RC 猫田 岳治様

素晴らしい発表ありがとうございました、私はよくの言葉をいうのですが「情けは人の為ならず。巡り巡りて己の為」本当に周りに良いことをしていくと、我々の事業実施を助けるのではないかと先輩たちも感じてロータリーをやってきたのではないかと思います。

会長エレクトのゲイビ・アデル会員 ゲイビさんの年度が楽しみです。サケたまプロジェクトを発表していただいた齋藤会員 私はこのプロジェクトに大変関心をもっております。今年度は柏市内の小学校42校が参加ということもあり、第11グループで協力して継続できるプロジェクトにできればいいなと思っております。社会奉仕委員会の勝田会員、貧困という痛みを感じている方に温かい気持ちと、物資両方子供たち困っている方に手を差し伸べましょう。

最後に本日は素晴らしい例会をありがとうございました。

出席報告

会員数56名 欠席者18名 出席率67.86%

例会動画リンク

第2200回 通常例会 クラブフォーラム

<https://youtu.be/7qPPF27JMGg>

